

全固体電池・Mea製造向け実験室用油圧ホットプレス

商品番号: MY05



前書き

最大300℃まで昇温可能な独立式デュアルプラテン加熱とプログラム対応50トン圧力を備えた小型実験室用油圧ホットプレスです。全固体電池の電解質成形および膜電極接合体（MEA）の製造に対応し、水冷機構と安全保護カバーを標準装備しているため、先端材料研究に最適です。

[詳細を学ぶ](#)

技術パラメータ	仕様値
モデル	MY05
プラテン寸法（プレス面積）	400 × 400 mm
デュアルプラテン合計出力	5000 W
使用温度範囲	室温～300℃
温度制御方式	デュアルプラテン独立プログラマブルPID制御（昇温速度調整・多段階加熱プログラム搭載）
使用圧力範囲	0～50 トン (T)
圧力制御方式	プログラマブル自動圧力サイクル・デジタル制御
圧力制御精度	フルスケールに対して±1.0%
保圧方式	自動リアルタイム圧力補給・補償
プラテン開放高さ	100 mm
冷却方式	循環水冷
電源要件	三相 380 V 50 Hz
外形寸法（縦×横×高さ）	500 × 550 × 720 mm
装置総重量	580 kg

実験モジュール	対象用途	研究上の主な利点
全固体電解質プレス成形	無機系・高分子系全固体電池	高圧成形により、電極と固体電解質の間の界面抵抗を低減します。
MEA積層成形	プロトン交換膜型燃料電池	均一な温度と圧力分布により、繊細な高分子構造を損傷することなく、触媒塗布膜とガス拡散層を接合することができます。
熱硬化性複合材料の硬化	繊維強化構造用高分子	高精度な多段階温圧プロファイルにより、重合時の樹脂流動を制御し、ボイド（空隙）を最小限に抑えます。
粉末冶金プレス	先端セラミックス・冶金	制御された加熱プレスにより、固相加焼結試験を実施できます。